

核融合科学研究所オープンキャンパス2023実施報告

1. 実施日・テーマ

令和5年10月28日(土)・「体感! 体験! プラズマエネルギー」

2. 来場者数 約500名(2019年度約1,400名)

3. 実施概要

○市民学術講演会

「プラズマと光の科学」

講師 准教授 後藤 基志

○高校生科学研究室口頭発表(4校6件)

展示(4校6件)

(参加高校名:愛知県立一宮高校、名古屋市立向陽高校、岐阜県立関高校、東海大学付属高輪台高校)

○大型ヘリカル装置(LHD)見学ツアー(事前申込制)

○バーチャルリアリティLHD

○プラズマシミュレータ雷神

○核融合科学研究所紹介展示

○LHD制御室ツアー

○空気のない世界のふしぎを体験しよう!(真空実験)

○ヘリオトロン装置とLHD真空容器実物大模型の展示

○超伝導磁気浮上列車

○スタンプラリー

○核融合研で博士をとろう(大学生・院生向け企画)

○産学官連携部門の講演会

「来るべき水素社会とNIFSの技術研究開発」

4. 報道関係

岐阜新聞(10月27日)に開催案内掲載

5. 広報関係

○高等学校、大学、関係機関等へポスター及びチラシを配布

○地元広報誌に開催案内を掲載

○チラシの新聞折り込み(土岐市・多治見市・瑞浪市)

○岐阜版のPTA新聞へ開催広告を掲出

○サイエンスポータル、SENSEI イベントポータル等へ開催案内掲載

○ポスターの駅貼り(土岐市駅、瑞浪駅、多治見駅、大曽根駅、千種駅)

○研究所公式HP・SNSでのイベント情報の発信

6. 次回へ向けて

今年度は4年ぶりの現地開催となり、天気にも恵まれ、約500名の方にご来場いただきました。一般向けの企画に加え、大学生・院生向けの企画、産学向けの企画を実施し、多くの方に研究所や核融合研究についての理解を深めていただくことができました。

今後、来場者及びスタッフアンケートの集計・分析を行い、来年度は更に、研究所や科学への理解が深めていただけるよう、改善に努めていきます。

当日の写真



市民学術講演会



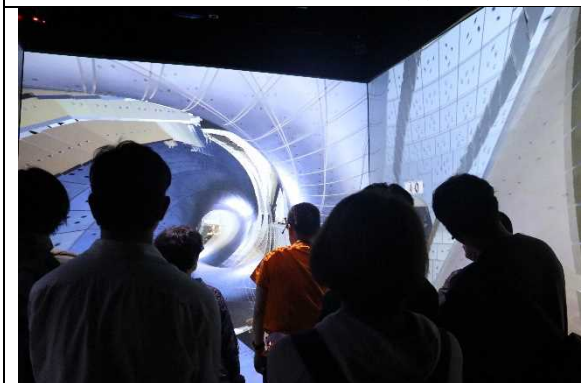
大型ヘリカル装置（LHD）見学ツアー



高校生科学研究室口頭発表



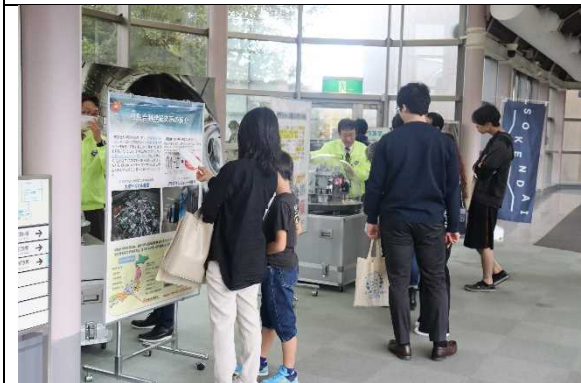
高校生科学研究室展示



バーチャルリアリティLHD



プラズマシミュレータ雷神



核融合科学研究所紹介展示



LHD制御室ツアー



空気の無い世界のふしぎを体験しよう！
(真空実験)



ヘリオトロン装置とLHD真空容器実物大模型の展示



超伝導磁気浮上列車



核融合研で博士をとろう



産学官連携部門の講演会



へ리카ちゃん